

★参加者募集中!!

いっしょにぶたいにちゅう!!

ものがたりをつくろう 8月24日(日)

10時集合 15時まで(お弁当持参)

- ①紙芝居「ひみつのねこ」読み聞かせ
- ②このお話をもとに、「米須のシーン」をあたらしくつくろう。
- ③おもいついた絵を描こう
- ④絵とお話をくみあわせて米須オリジナルの紙芝居をつくろう。

ぶたいをつくろう 8月30日(土)

13時集合 ワークショップ+れんしゅう

- ①なかよくなろう、あそぼう。
- ②みんなでつくった「ひみつのねこ」を見る。
- ③言いたいセリフ、やりたいことはなに?
- ④アイデアを話そう。やってみよう。
- ⑤うたとおしぼいの練習をしよう。

15時 おやつ

16時ごろ オープンリハーサル

- ⑥さいしょからさいごまでやってみよう。

本番の舞台 8月31日(日)

10時集合 ぶたいがどうなってるかかくにん。れんしゅう。

12時 ごはん(お弁当持参)

13時 リハーサル(ほんばんどおりにやるよ)

15時半 開場

16時 開演(17時終了予定)

おわったら、ジュースかんぱい。
どきどきしたね、たのしかったね



申し込み
フォーム

「猫と山羊(ねことやぎ)」の舞台は2024年6月に名護市からスタートし、那覇市首里のカフェ、宜野湾市の佐喜眞美術館で、今年6月にはなごにもどって図書館で上演しました。小さな舞台ですが、これまで300名以上の方といっしょに声を合わせてセリフを言い、うたをうたうことができました。写真は今年の名護、一般の参加者といっしょにわいわいしながら考えて、思いついたことを出し合っつつあったみんなの舞台です。楽しかったね。つぎは糸満でまた新しい舞台を! 会いたいです。

おきゃくさまのこえ

「繰り返し、繰り返し、演じてほしい舞台だと思いました。」

「とても素晴らしい舞台でした。ブラボーです。」

「光景がありありと目に浮かび、涙が出ました。」

「本当に素敵な舞台でした! 特に紙芝居が可愛くて、感動しました。猫と山羊の物語、心に残ります。」

「物語の世界観がすごすぎる、素敵すぎる。音、楽器と声と合わさってより盛り上がった。見ているこちらでも参加できて、楽しかった。」

「普通の舞台とはひと味もふた味もちがい引き込まれました。音楽、みんなで参加できて楽しかったです。又、会いたいです。」

(89歳、女性/2024 佐喜眞美術館)



unicoco.org
ウニココの
ホームページ



UNICOCOTHEATRE
ウニココの
インスタ